

薬局と賢くつきあう 2つのポイント



ポイント
1

「かかりつけ薬局」を持つ！

複数の医療機関にかかっても利用する薬局を一つに決めておく、一人一人の服用状況を薬局が正確に把握・管理してくれます。それにより、副作用を未然に防いだり、薬の効果的な服用にもつながります。

また、信頼できる薬剤師がいれば、受診に至らないような体調不良や市販薬の疑問なども気軽に相談でき、家族の健康管理の心強い味方に。いざというときは、夜間や休日でも相談に乗ってもらえます。

そして、「かかりつけ薬局」を選ぶときは、家や職場の近くなど、自身が利用しやすい場所にある薬局を選びましょう。

「かかりつけ薬局」を持つメリット

- 重複投薬やのみ合わせなどを確実にチェックしてもらえる。
- 市販薬や体調管理について気軽に相談できる。
- 緊急時は休日や夜間も対応してもらえる。

ポイント
2

お薬手帳を活用しよう！

お薬手帳は重複投薬やのみ合わせの確認ができるだけでなく、災害時や入院時などのスムーズな投薬にも役立つ大切なもの。家族全員のお薬手帳をきちんと管理しておきましょう。

また、処方薬をのんで気になった点をお薬手帳にメモしておけば、次回の受診時に相談しやすくなります。よりよい治療を受けるために、積極的に活用するのが◎です。

さらに、同一の薬局を利用してお薬手帳を持参すると、薬剤服用歴管理指導料が割引かれ、薬局での支払いが安くなるというメリットもあります。

「お薬手帳」はこんなときに便利！

- 重複投薬や、合わせてのまないほうがいい薬の処方を防げる。
- 災害時や入院時の投薬がスムーズに。
- 薬代が安くなる場合がある。



「かかりつけ薬剤師・薬局 (特設サイト)」PRキャラクター
ファーマーちゃん



日薬 かかりつけ 検索

<https://www.nichiyaku.or.jp/kakaritsuke/>

「薬局」をもっと活用しよう！

私たちの身近にある街の薬局。じつは薬の調剤だけでなく、健康にまつわる相談ができる場でもあるのです。薬局でできることを知って、家族の健康管理に役立てましょう。

処方せんがないのに、
薬剤師さんに相談できる？



市販薬や健康に関する相談もできます

薬局では処方せんによる調剤以外に、薬に関するさまざまな相談に応じてくれます。「市販薬を購入したいけれど、どれを選べばいいかわからない」「受診するほどではないけれど、体調が悪い」というときなども、薬剤師の適切なアドバイスを受けられます。

薬局ごとにお薬手帳を
持っているけど、どうすればいい？

お薬手帳は一冊にまとめましょう

お薬手帳にはこれまで処方された薬の名前や投薬量、服用回数などの記録があります。手帳を薬剤師に提示することで、薬の重複やのみ合わせのチェック、アレルギーの有無や副作用歴などの確認ができます。手帳が複数あると、正確な情報が確認しにくいので、一冊にまとめるのが正解。手もとにある複数の手帳を薬局に持っていけば、一つにまとめてもらえます。



内科と耳鼻科で処方された薬。
いっしょにのんでいいか心配だけど、
だれにきけばいい？



薬について気になることは 薬剤師に相談を

薬のみ合わせや副作用の影響など、薬に関する疑問は薬剤師に何でも相談してOK。同じ薬局を利用すれば、このような場合も、情報管理がされているので、より適切なアドバイスを受けることができます。

病院やクリニックを受診したら、
どこにある薬局へ行くのがいい？



家や職場近くの薬局へ。 一つに決めたほうが◎

病院やクリニックを受診後、その周辺にある薬局へ行く人が多いのかもしれませんが、しかし、おすすめは、家や職場の近くなど、通いやすい場所にある薬局です。

そして、薬局は一つに決めたほうが、薬を一元管理できるので、複数の医療機関から同じ薬が処方される(重複投薬)や、注意が必要のみ合わせのチェックがしっかりできます。服用中に体調の変化が起きたときなどの相談も、スムーズに行えます。

薬局の疑問、 これで解消！

薬剤師さんの仕事って
どんなもの？

地域の健康を幅広く サポートしています

薬の専門家である薬剤師。処方せんの調剤や服薬指導、重複投薬やのみ合わせの確認のほか、市販薬や健康食品、サプリメントについてのアドバイス、在宅医療の訪問サポートなども行っています。

身近な医療人として、私たちの健康を幅広く支えています。

